

原産国についてのご案内

ワイドミュラー社製 DIN レール端子台の製造国（原産国）のお知らせ

DIN レール端子台の提携先（日本ワイドミュラー株式会社）より、製造国についての案内がありましたので、別紙のとおりご案内いたします。

■ 日本ワイドミュラー株式会社 発行資料情報

件名	DIN レール端子台の製造国（原産国）のお知らせ
発行番号	EI-23022B
発行日	2023年5月16日

なお、本案内の対象機種で構成される組端子台、特定客先向け製品も含めて本案内の対象となります。

お客様各位

弊社 DIN レール端子台の製造国(原産国)のお知らせ

拝啓

貴社にはご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

弊社 DIN レール端子台の製造国(原産国)について、ご案内させていただきます。

弊社は同機能の製品を全世界に供給させて頂いているため、地理的リスクや生産能力を確保するため基本的に生産国が複数個所あり、平行しての製造を実施しております。

そのため、調達性の問題が発生した場合等には複数個所の生産国の製品を供給させて頂く場合がございます。

ご愛用頂いておりますお客様には大変ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解頂きたくお願い申し上げます。

敬具

■ 対象製品

型式 : ワイドミュラー製 DIN レール端子台全製品

■ 平行生産の内容

弊社は世界中に同じ端子台を大量に販売しているため地理的リスク等の回避のために当初より平行生産を実施しております。その中で日本からの発注(調達)についてはお客様への混乱を避けるために生産国を固定して調達を行っておりましたが、昨年の様なコロナ下の状態では製品の供給をストップさせない為に、複数の生産国品を供給させて頂く場合がございます。

弊社の端子台は全て IEC60947-7-1 に準拠し設計されており、どの国の生産品であっても Data sheet に書かれている内容を保証できる様に、弊社では DIN EN ISO/IEC 17025:2005 試験所認定を取得しており、端子台製品については全て社内で検証を行った上で販売が行われております。

しかしながら、原産国が複数あるため金型等も複数存在し、設備投資時期等の違いにより、若干の形状違い(電気的な性能に影響が無い部分)や色のバラつきがある場合がございます。

これらの相違は IEC60947-7-1 の要求を満足した上での差異です。また色味の相違も樹脂ペレットの調合段階でのバラつきであり、色自体を正確なカラーコードで色を定義していない通り、同じ生産国製品の場合でもバラつきがある場合がございます。

【本件に関するお問い合わせ先】

日本ワイドミュラー株式会社 事業推進部
〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲
TEL: 03-6711-5302 FAX: 03-6711-5333
E-mail: infojapan@weidmueller.com
<http://www.weidmuller.co.jp>